

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アセスメントとしての様式がないので、入居者の状態の変化について捉えにくい状況になっている。現状が分かるように、アセスメントを書式を活用して行い、ケアプランに反映させる必要がある。	職員の異動や入退職があっても、いつでもどの職員でも、入居者の現状の把握やこれまでの経過が分かるようにアセスメントの書式を活用する。ケアの継続と積み重ねができるようになる事により質の高い援助ができるようになる。	センター方式にあるD-1、D-2シート(できること・わかることシート)を活用し、アセスメントを行う。現在の状況と必要な援助、定期的にアセスメントすることで、入居者の状況を経過を追って把握していけるようにする。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。